急病のときの対応

けいれん・ふるえ



＃7119番で症状の相談 p.29

- ☐ けいれんが止まっても意識がはっきりしない。（目が合わない。お父さん、お母さんが分からない。）
- ☐ くちびるの色が紫色で、呼吸が弱い。
- ☐ けいれんが5分以上続く。
- ☐ 何度もくり返しけいれんが起きる。

1つでも該当



119番
救急車を呼ぶ！

該当しない

- ☐ はじめてのけいれん。
- ☐ 生後6か月未満。
- ☐ 6歳以上。
- ☐ けいれん時、体温が38.0℃以下であった。
- ☐ けいれんに左右差がある。
- ☐ おう吐、おもらしをともなう。
- ☐ 最近(1か月以内)頭をぶつけたことがある。

1つも「はい」がない

お子様の様子を見つつ、
診療時間になってから
かかりつけの先生に
診てもらってください。



（連休や年末年始のときは、翌日に休日夜間急患センターや救急医療機関を受診してください。）

ただし



症状が大きく変わった場合は
休日夜間急患センターや
救急医療機関を受診してください。

※受診するか迷ったら＃7119にご相談ください。

「はい」が1つ以上ある

※すでに診断がついており、今までに何度か起こったことがあるけいれん発作（てんかん）。
※けいれんかどうかわからない。
※左右対称のけいれんが数分でおさまり、けいれんのあと短時間で意識を回復し、その後いつもと変わらない。

※印に該当する場合は、かかりつけの先生の指示に従ってください。

○休日夜間急患センター　○救急医療機関



家庭での対処方法

① 顔を横向きにして、衣類をゆるめましょう。
② 体を揺すったり、たたいたりしないようにしましょう。
③ 口の中に指や物をいれてはいけません。